

我孫子キャンパスのご案内

■宿泊施設のご案内

研修期間中は、敷地内の宿泊棟の個室に泊まり、日常の喧騒を離れた静かな環境の中でお過ごし頂けます。

宿泊室



宿泊棟外観



アメニティー・備品一覧

※髭剃り、歯ブラシ等の洗面用具は、ご自身でお持ち下さい。

リンスインシャンプー	ボディーソープ
泡ソープ	バスタオル
フェイスタオル	ドライヤー
浴衣	丹前
スリッパ	ハンガー
冷蔵庫	デスク
電気スタンド	TV
目覚まし時計	加湿器(冬季のみ)



■我孫子キャンパスの歴史

我孫子キャンパスは、倉田主悦第2代社長がGEのクロトンビルを訪問した際に「日本にも重役学校が必要」と考え、日立製作所の50周年にあたる1961年に開設されました。開設当時、このような自社専用の、管理職のみを対象とした研修施設は日本で最初の試みであり、日本最初のコーポレートユニバーシティと言われています。倉田主悦氏は受講者に「易学而難行」(学ぶは易く、しこうして行ふは難し)という言葉を送りました。これは、「学ぶことも決してたやすくはないが、実行は誠に難しい」という意味で、学んだことを職場に持ち帰り、実行することへの期待が込められています。

■我孫子キャンパス風景

当キャンパスは我孫子市から景観賞も受賞した約1万4千坪の敷地面積があり、真ん中に細い公道を挟み、本館部分と庭園部分(みどり)の二つに大きく分かれています。

みどりと呼ばれる庭園部分には自然の趣溢れる木々や季節の花々が見られます。

そして本館と庭園部分の間にある坂が、2013年我孫子市主催の景観啓発事業「我孫子市いろいろ八景」にて、市民の応募により「坂道八景」に選ばれ、「日立坂」と名付けられました。

朝は木漏れ日がひととき美しく、庭園内や日立坂を下って近隣の手賀沼の畔を、散策したりランニングする受講者の姿も見られます。

ウォーキングやランニングを日課とされている方は、シューズをお持ちになると良いかもしれません。

みどりの四季

